

ゆれてもあいてもナール 取扱い方法 **Do It Yourself**
 —誰にでも簡単に取り付けられます。—

(振動&開閉検知形) 〈セット内容〉本体1個、マグネット部1個、テスト用電池3個

詳しい取り扱い方法は台紙の内側を参照してください。

使用例

両面テープで貼るだけで窓ガラスの外圧力による振動（破壊）と開閉を同時に見張ります。どちらか一方を検知すると大音量（約90dB/m）の警報音が約20秒間鳴りつづけてあなたの家を不法侵入者から守ります。

はじめに 振動を検知

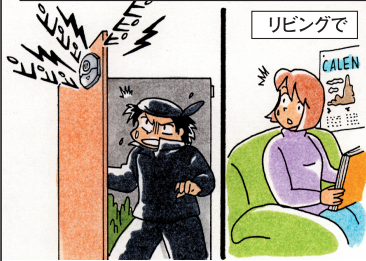
※振動と開閉を同時に見張る一例です。



次に 開閉を見張ります



ドア・引き戸の場合



ワンポイントアドバイス

※上記イラストのように取り付けると、本器1台で窓ガラス2枚分を警戒することができます。（一部窓を除く）

※屋内側のガラス面に貼り付けると、屋外から見た時に「警告」の文字が見えるようになっています。

（注）お風呂場や台所など直接水や油煙のかかる場所には取り付けしないでください。

電源

アルカリボタン電池LR44×3個使用。（テスト用電池3個付属）電池寿命は連続警戒状態で約1年です。（1日1回約2秒間テスト鳴動させる場合）

※電池寿命は使用状況により大幅に変わる場合があります。

※本器は強盗・盗難・空巢を未然に防ぐ防止器ではありません。万一損害などが発生しても当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



T 4 9 7 5 5 8 4 7 0 1 7 4 1

Made in China

DXアンテナ株式会社

本社 / 〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL (078)892-0001(代)
 東京支社 / 〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号長崎第1ビル TEL (03)8341-4569(代)
 カスタマーセンター TEL (078)892-0455



プラスチック外形寸法
 (H)180×(W)110×(D)10mm
 再生紙使用

Prestige Leader in Home Security

ゆれてもあいてもナール

(振動&開閉検知形) アルカリボタン電池 LR44×3個使用

窓ガラスの振動と開閉を同時に見張り、大音量の警報音を発報する警報器!!

- 超薄形デザインを実現!
- 1台2役!! 窓ガラスの振動と開閉のダブルセキュリティ!!
- 超薄形だから窓の開閉をさまたげません! (一部の窓を除く)
- 強力なアラーム音(音圧約90dB/m) ●取付簡単! 両面テープで貼るだけ!



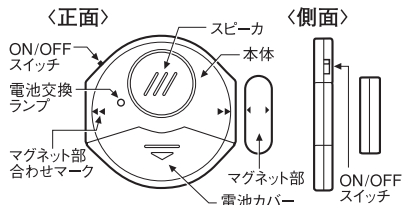
ガラス破壊検知 強力アラーム音 ON-OFFスイッチ 簡単取付貼るだけ 超薄形タイプ

防犯用



**振動
&
開閉
検知形**

各部の名称



〈裏面〉



〈付属品〉

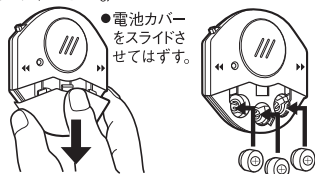
ボタン電池3個
(テスト用)



LR44相当品

電池の入れ方

下図の方法で電池カバーをはずし、 \oplus \ominus の極性を間違えずに必ず3個とも新品の電池を入れてください。(付属の電池はLR-44相当品のテスト用電池ですので、実際に使用するときは新品の電池を使用してください。)



●電池を取り出す場合はピンセットや小形ドライバ等を使用してください。また電池と電池金具の接触が悪い場合はピンセットで金具を起こしてください。

仕様

品番	SAE-34
電源	LR44 アルカリボタン電池×3
消費電流	75mA (最大)
音圧	約90dB/m
振動検知感度	2.0G以上 (標準)
使用温度範囲	0～+40℃
質量	22g (電池含まず)
外形寸法	(H) 64×(W) 64×(D) 8mm

取付方法

〈はじめに〉

本体は薄形設計ですが、窓の形状によっては窓を開ける時に窓ワクが本体に当たって開けられなくなる場合があります。したがって両面テープで貼り付ける前に下記①、②を確認の上行ってください。

① 窓の開閉時に本体と窓ワクが接触しない場合

図1のように本体をクレセント錠など窓のカギの周囲に貼り付けます。そしてマグネット部をもう一方の窓ワクの背に貼り付けます。(本体の▶▶マークとマグネット部の◀マークが合うように貼り付けます。)このとき、本体とマグネットの距離が8mm以下になるようにしてください。8mmを超えていると、正常に動作しません。
※通常はこちらをおすすめします。

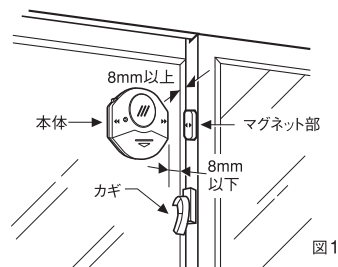


図1

② 窓の開閉時に本体に窓ワクが当たる場合

図2のように窓を開ける時にあまり支障がない位置に貼り付けてください。

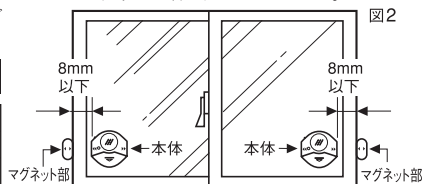


図2

※マグネット部は本体に対して左右どちらでも動作します。
※ドアの場合も同様に行います。
※貼り付け前には貼付面の汚れを十分に拭き取ってください。



一度貼り付けた本体をはがして再度貼り付けるとテープの粘着力が低下していますので、落下等の原因になります。貼り付ける前に十分確認して行ってください。

〈取付手順〉

手順1 貼り付ける場所の汚れ、ホコリ等を拭き取ってください。



手順2 裏面の両面テープの離れ紙を外してください。



手順3 本器を貼り付ける。

ポイント：ガラスが割れないように5～6 kg程度の方で本体をしっかりと押し付けてください。



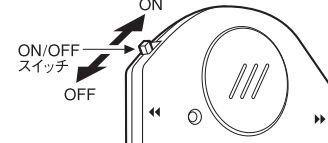
手順4 左図の図1または図2のようにマグネット部を取り付けてください。



使用方法

ON/OFFスイッチを「ON」の位置にしてください。約3秒後に「ピッ」という音が鳴り、約2秒後に警戒状態となります。その後、振動を検知または窓ガラスやドアが開くとただちに警報音が鳴りだします。警報音は約

20秒間鳴りつづけて自動的に鳴り止みます。(再び約2秒後に警戒状態にもどります。)解除する場合はON/OFFスイッチをOFFの位置にしてください。



電池交換ランプについて

電池寿命が近づくと警戒中(警報音が鳴っていない時)に電池交換ランプが点滅するようになります。この場合、3個とも新品の電池に交換してください。

注意

- すりガラスや表面に凹凸のあるガラス(ドア)には取り付けしないでください。本器が落下する場合があります。
- 建て付けの悪いガタツキのある窓ガラスに取り付けると突風・強風や近くを通る大型車の振動などにより、誤報を出す場合がありますので取り付け前に窓ガラスを十分確認してください。
- 本器が警戒状態のまま窓を開閉すると、その時の衝撃や振動で誤報を出す場合がありますので、ON/OFFスイッチをOFF位置にしてから開閉してください。
- 本器を2台以上同一の窓ガラスに使用した場合、1台が鳴り出すと、他も鳴り出すことがあります。(故障ではありません。)
- 鉄製の窓ワクやドアに本器を取り付けると、本体とマグネット部の距離を4mm以下に取り付けると正常に動作しません。
- 本器は超薄形構造ですので、取り外しの場合は本体を破損しないように石鹸水または市販のリムーバー(液状)を使用して慎重に取りはずしてください。
- 本器は大量の警報音が発生しますので耳の近くで鳴らさないでください。
- 電池は乳幼児の誤飲防止のため、保管、破棄する場合は、乳幼児の手の届かない場所を選んでください。万一誤飲した場合は医師に相談してください。
- 本器は屋内専用です。お風呂場や台所など直接水や油煙のかかる場所には取り付けしないでください。